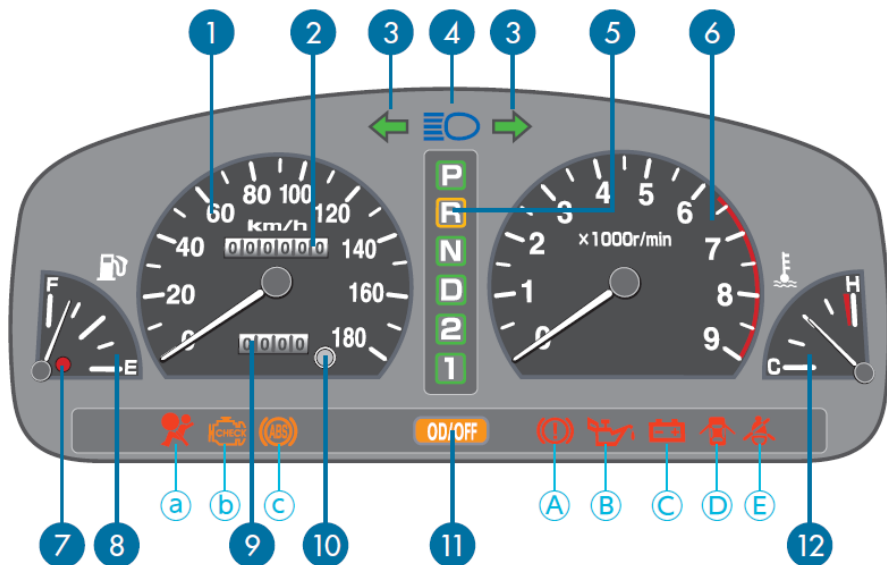


メーターパネル(計器)からのシグナル(代表例)

あなたはメーターパネルの計器類やランプ類をいくつ知っていますか？ どれも、きちんとした目的をもっており、特に警告灯は、トラブルを事前に教えてくれる大切な役目をもっています。



オートマチックトランスミッション車の一例

- | | |
|---|---|
| 1 スピードメーター
走行速度を表示します。 | 7 燃料残量警告灯 |
| 2 オドメーター
総走行距離をkmで表示します。 | 8 燃料計
燃料の残量を表示します。 |
| 3 方向指示表示灯(非常点滅表示灯) | 9 トリップメーター
区間走行距離をkmで表示します(右端の数字は100m単位)。 |
| 4 ヘッドランプ上向き表示灯 | 10 トリップメーターのリセット・ボタン
リセット・ボタンを押すとトリップメーターが0に戻ります。 |
| 5 シフト・レバー位置表示灯 | 11 オーバードライブOFF表示灯 |
| 6 タコメーター
1分間当たりのエンジンの回転数を表示します。 | 12 水温計
エンジン冷却水の温度を表示します。 |

メーターパネルはクルマのコンディションを知る重要な手がかり。すべての警告灯の意味を把握しておきましょう。

エンジンがかかった状態で、次の警告灯が点灯したままになったら整備事業場で点検してもらいましょう。

① ブレーキ警告灯



正常時

ブレーキ装置の状態を表示。エンジンスイッチONで点灯、パーキング・ブレーキを解除すると消灯すれば正常です。

点灯時

パーキング・ブレーキ・レバーを解除しても点灯している時は、ブレーキ液が減少して点灯。ブレーキパッドの摩耗やブレーキ液の漏れが考えられます。早急な点検・整備が必要です。

●ブレーキ液は漏れがないかぜひり急激に減るものではありません。ただし、減っているからといってタンクに足してはいけません。

② 油圧警告灯



正常時

エンジン・オイルの圧力状態を表示。エンジンスイッチONで点灯、エンジン始動後消灯すれば正常です。

点灯時

エンジン・オイルの圧力が低下すると点灯。安全な場所に速やかに停車し、エンジンを止めて整備事業場へ連絡しましょう。

●エンジン・オイルの量を示すものではないので注意しましょう。

③ 充電警告灯



正常時

オルタネータ(発電機)からの発電状態を表示。エンジンスイッチONで点灯し、エンジン始動後消灯すれば正常です。

点灯時

オルタネータが発電していない状態を示します。オルタネータ用のVベルトの緩みや切断などの可能性があります。安全な場所に速やかに停車し、エンジンを止めて整備事業場へ連絡しましょう。

●バッテリーの充電量を示すものではなく、バッテリー上がりやバッテリー液の減少時では点灯しません。

次の警告灯が点灯したときは、誤った操作をしていることを警告しています。

④ ブレーキ警告灯



パーキングブレーキ・レバー戻し忘れ警告
パーキング・ブレーキがかかっています。

⑤ 半ドア警告灯



ドアが確実に閉まっていません。

⑥ シート・ベルト警告灯



シート・ベルトをしていません。

エンジンがかかった状態で、次の警告灯が点灯したままになったら整備事業場で点検してもらいましょう。

⑦ エアバッグ警告灯



エアバッグ・システムに異常があります。

⑧ エンジン警告灯



エンジン電子制御システムに異常があります。

⑨ ABS警告灯



ABS(アンチロック・ブレーキ・システム)に異常があります。